



会議 アシスタントツール

リファレンスアーキテクチャ資料
株式会社クラウドネイティブ

コンテンツ

- ・シナリオ概要
- ・アプリUI
- ・アーキテクチャ
- ・考慮事項

シナリオ概要

ミーティングアシスタントツール概要

会議動画や音声から文字起こしを生成し、AIに要約を頼んだり、会議の内容に関して質問が出来るツールです。

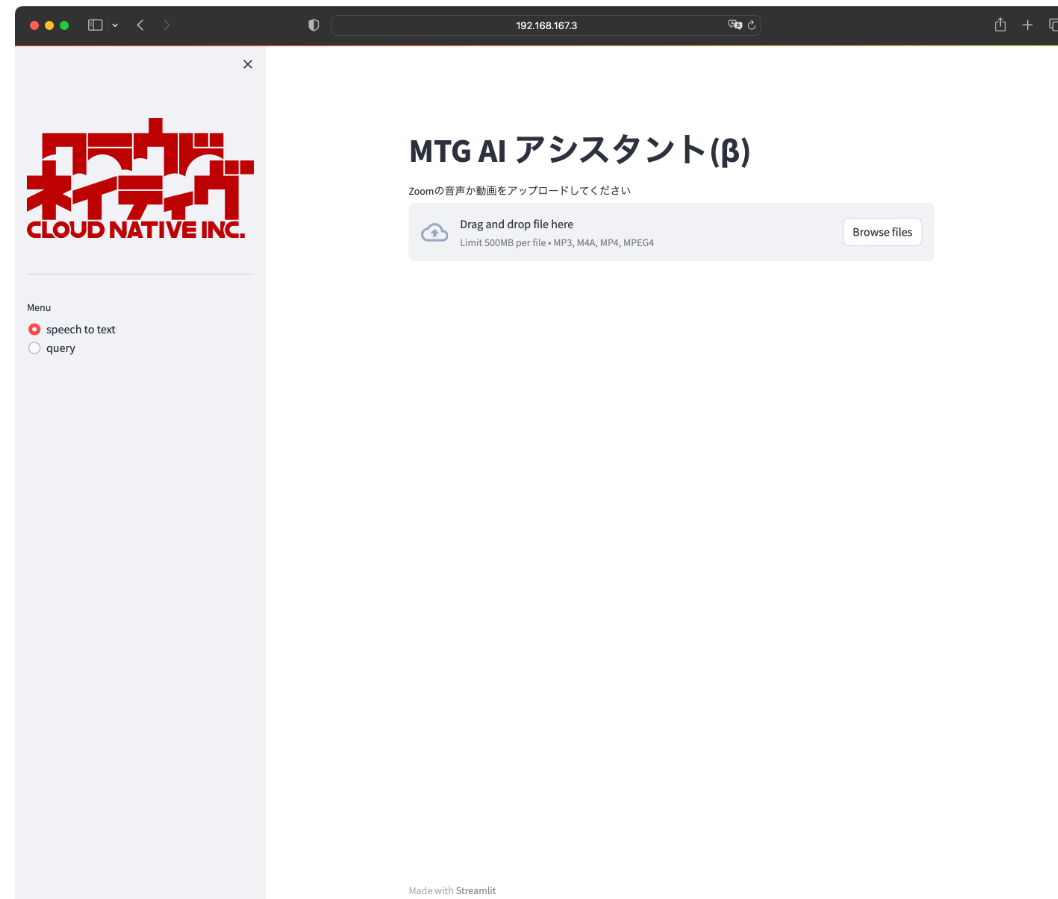
本アプリケーションでは以下のUIを提供します。

1. 動画や音声のアップロード機能
2. 会議内のWebVTT形式の文字起こし生成
3. 用途に合わせてAIモデル、クエリを変更が可能。要約の生成や会議内容への質問が可能

アプリUI

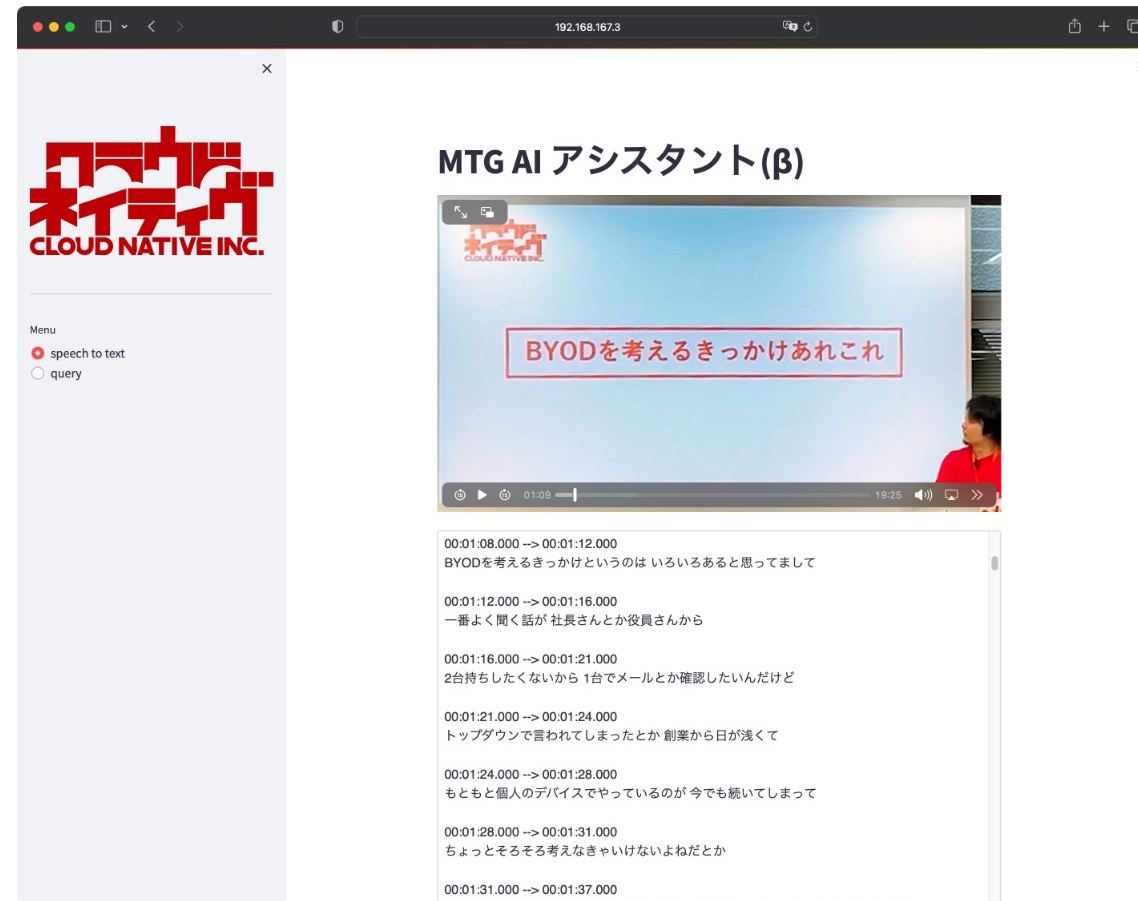
ファイルアップロード画面

会議の動画、音声をアップロードする画面です。



文字起こし画面

ファイルアップロード後に文字起こしは自動で生成



The screenshot displays the MTG AI Assistant (beta) interface. On the left is a sidebar with the Cloud Native Inc. logo and a menu with options for 'speech to text' (selected) and 'query'. The main area features a video player titled 'MTG AI アシスタント(β)' showing a presentation slide with the text 'BYODを考えるきっかけあれこれ'. Below the video is a list of transcription segments with timestamps and text.

Menu

- speech to text
- query

MTG AI アシスタント(β)

BYODを考えるきっかけあれこれ

00:01:08.000 --> 00:01:12.000
BYODを考えるきっかけというのは いろいろあると思ってまして

00:01:12.000 --> 00:01:16.000
一番よく聞く話が 社長さんとか役員さんから

00:01:16.000 --> 00:01:21.000
2台持ちしたくないから 1台でメールとか確認したいんだけど

00:01:21.000 --> 00:01:24.000
トップダウンで言われてしまったとか 創業から日が浅くて

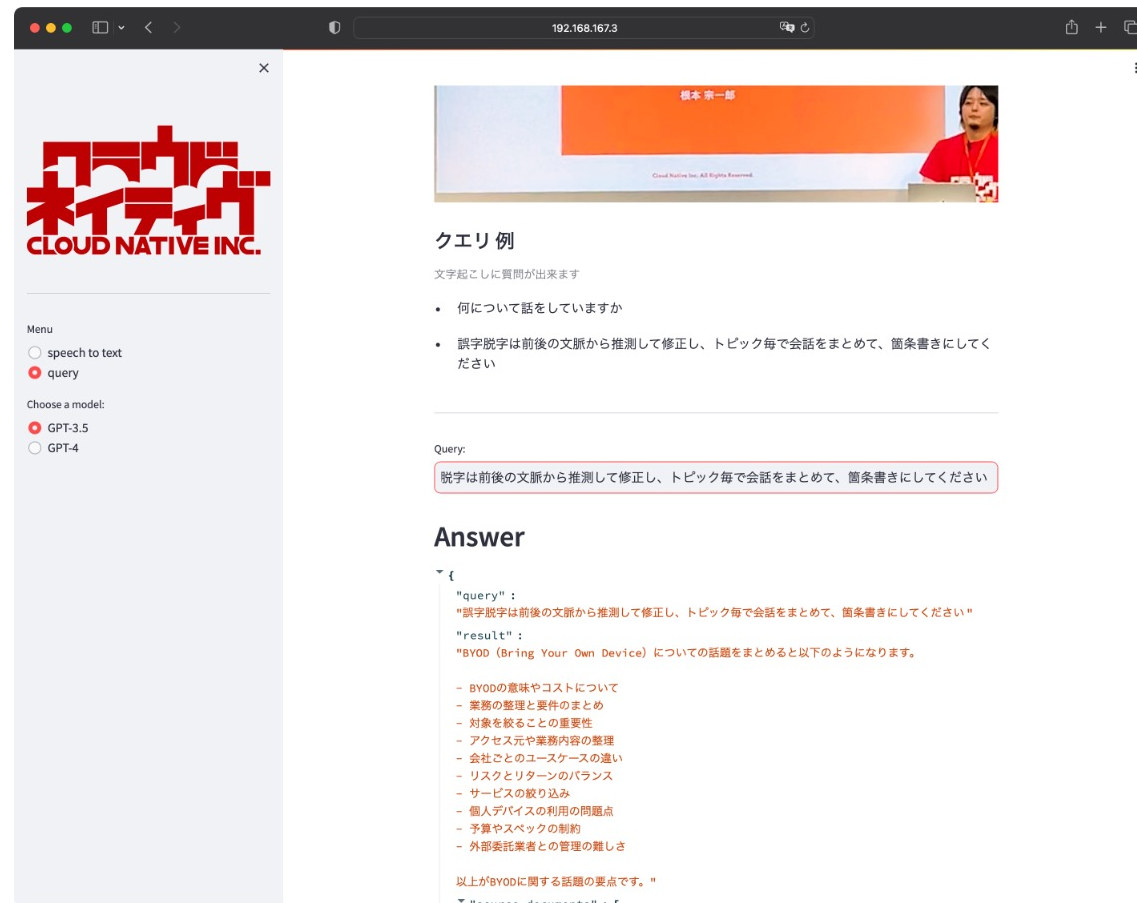
00:01:24.000 --> 00:01:28.000
もともと個人のデバイスでやっているのが 今でも続いてしまって

00:01:28.000 --> 00:01:31.000
ちょっとそろそろ考えなきゃいけないよねとか

00:01:31.000 --> 00:01:37.000

クエリによる質問画面

AIモデル、クエリを変更し、用途に合わせた会議内容への操作や質問が可能。
リトライがしやすいように実装



The screenshot displays a web interface for Cloud Native Inc. On the left is a sidebar with the company logo and navigation options: 'Menu' with 'speech to text' and 'query' (selected), and 'Choose a model:' with 'GPT-3.5' (selected) and 'GPT-4'. The main content area features a video player showing a speaker, followed by a 'クエリ例' (Query Example) section. Below this, a 'Query:' input field contains the text: '脱字は前後の文脈から推測して修正し、トピック毎で会話をまとめて、箇条書きにしてください'. The 'Answer' section shows a JSON response with a 'result' field containing a bulleted list of BYOD-related topics and their management challenges.

Cloud Native Inc. All Rights Reserved.

クエリ例

文字起こしに質問が出来ます

- 何について話をしていますか
- 誤字脱字は前後の文脈から推測して修正し、トピック毎で会話をまとめて、箇条書きにしてください

Query:

脱字は前後の文脈から推測して修正し、トピック毎で会話をまとめて、箇条書きにしてください

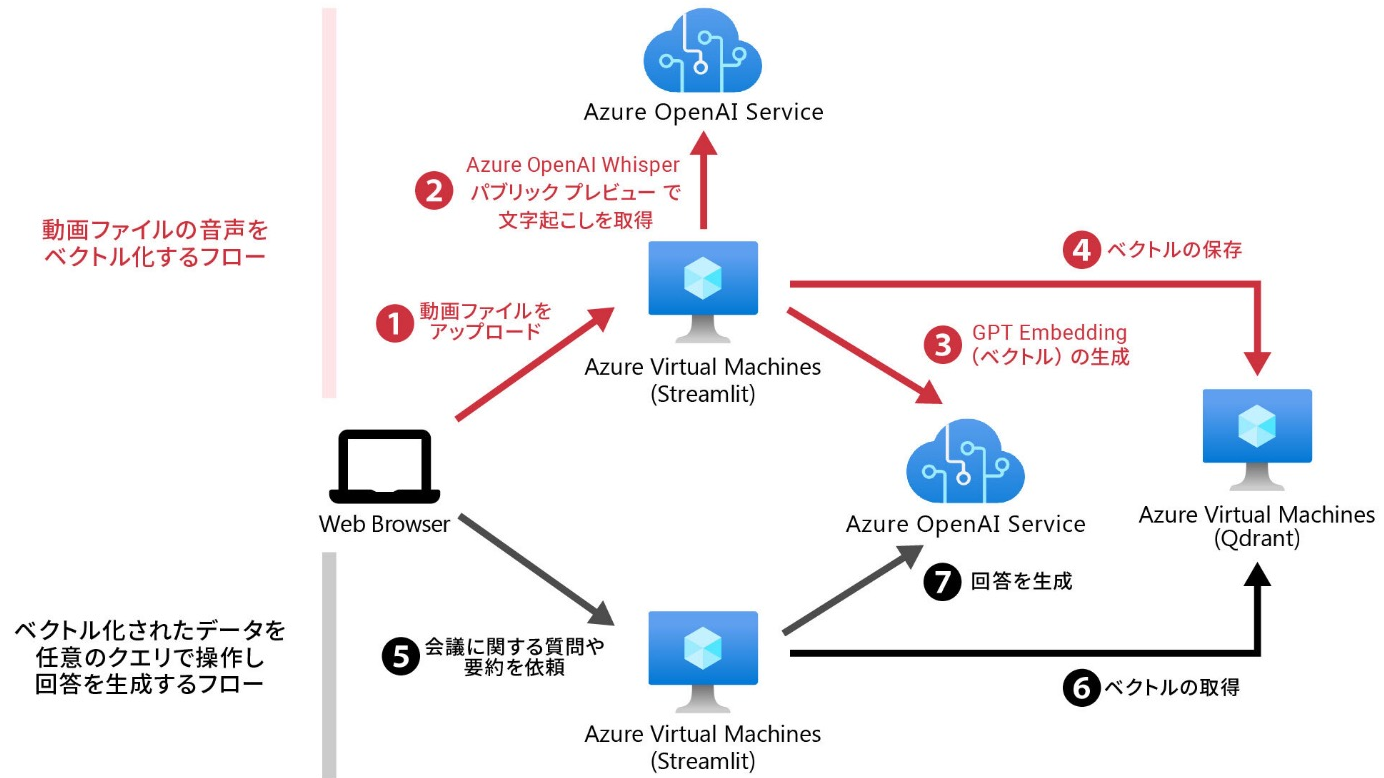
Answer

```
{
  "query": "誤字脱字は前後の文脈から推測して修正し、トピック毎で会話をまとめて、箇条書きにしてください"
  "result": "BYOD (Bring Your Own Device) についての話題をまとめると以下のようになります。
  - BYODの意味やコストについて
  - 業務の整理と要件のまとめ
  - 対象を絞ることの重要性
  - アクセス元や業務内容の整理
  - 会社ごとのユースケースの違い
  - リスクとリターンのバランス
  - サービスの絞り込み
  - 個人デバイスの利用の問題点
  - 予算やスペックの制約
  - 外部委託業者との管理の難しさ

  以上がBYODに関する話題の要点です。"
}
```


アーキテクチャ

Azure OpenAI Whisper(プレビュー版)を利用



利用方法

- 各人のブラウザからアクセスし利用可能
- GitHub上で公開しているものはOpenAIを利用したものになり、Azure OpenAI対応版は近日公開予定
 - <https://github.com/cloudnative-co/mtg-ai-assistant>

Azure Well-Architected Framework観点での考慮事項(1/2)

信頼性(可能性)

- Azure Load Balancerと可用性ゾーン利用し高可用性を確保

信頼性(回復性)

- Application Insightsを使用しアプリケーションを監視し、パフォーマンスの問題についてアラートを生成し対応

セキュリティ

- Azure Active Directory、RBACでアクセス制御

Azure Well-Architected Framework観点での考慮事項(2/2)

コスト最適化

- ・ Azure Cost Managementでリソースのコストを監視
- ・ 業務時間外はインスタンスを停止

パフォーマンス効率化

- ・ VMのサイズとスケールセットを適切に選定
- ・ アプリはコンテナ化されているため、負荷が高まった場合はインフラを変更しスケールアウト可能